



第七卷 第五號

発行所 方城村公民館
編集発行人 辰巳印刷所
冷牟田印刷合資会社

中学校の現状より

文化村に期待す

方城中学校長 山本保

「村政と教育について」の要請であつたが、あまりにも範囲が広くて...

一、文化方城村と職務教育について

文化村としての基礎を物質文化と精神文化の何れに求めるかは、過去本紙に於て各位より卓見が述べられたので、敢て私見を叙述して紙面を徒費する要もあるまい。

文化村として名固共に充実し、更に発展するため特に考慮願いたいのは村内義務教育三校の問題である。

私は先ず教育的な立場から子供の幸福増進への施策を各村民の方々に要望したい。村後継者の教養を高め、知性に自覚めたるしい実践力を有する生徒を育成することによってこそ文化村としての素地は形成され、こ

れ程優れる生産事業は無いと確信する。

文化村を形成する基礎的要件として本村中、小学校の整備充実と学校支援の体制確立こそ喫緊の要務ではあるまいか、人は人によって作られ、環境によって作られる学校教育より社会教育への一貫的教育営為のためにも、先ず義務教育の充実を強調したいのである。

二、中学校教育推進の隘路

一、道徳教育の必要性
地域の環境複雑性と生徒の実態多様性(生徒数一、一〇〇名、出身地三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)

等が影響して、生徒の協力的性、公共物愛護觀念に乏しく浮動性が強く、真に落ち着いた感情で地道に学習する態度と、学校、学校を愛して、本校独自の校風を樹立しようとする意欲の低調が認められる。本校教育推進の基礎として道徳教育を研究課題として研究実践に努力している所以が此処にある。

二、具体的実践方策
1 道徳的知見の啓蒙
① 真剣なる学習—基礎学力の向上

上へ家庭学習の徹底
② 委らざる道徳(先験的内容)と変る道徳(経験的内容)との判断力養成
2 道徳的実践
① 礼儀正しい生徒—学校内外の生活指導
② 光る学校に—清掃学習の徹底
③ 光る学校に—清掃学習の徹底
④ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑤ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑥ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑦ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑧ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑨ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑩ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑪ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑫ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑬ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑭ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑮ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑯ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑰ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑱ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑲ 光る学校に—清掃学習の徹底
⑳ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉑ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉒ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉓ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉔ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉕ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉖ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉗ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉘ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉙ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉚ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉛ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉜ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉝ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉞ 光る学校に—清掃学習の徹底
㉟ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊱ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊲ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊳ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊴ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊵ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊶ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊷ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊸ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊹ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊺ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊻ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊼ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊽ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊾ 光る学校に—清掃学習の徹底
㊿ 光る学校に—清掃学習の徹底

三、道徳教育推進の隘路
1 学校諸施設が不足
① 情緒教育施設が必要
② 視聴覚教育施設が必要
③ 学校図書施設が必要
④ 健康教育施設が必要
2 社会環境の浄化促進
学校教育が家庭及び社会に於て冷却されてはならない。村内健全な環境の育成と青少年指導の強化とは是非考慮願いたい問題である。

四、職業教育施設の促進
1 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて

1 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
2 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
3 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
4 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
5 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
6 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
7 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
8 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
9 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
10 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
11 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
12 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
13 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
14 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
15 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
16 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
17 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
18 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
19 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
20 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
21 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
22 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
23 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
24 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
25 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
26 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
27 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
28 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
29 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
30 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
31 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
32 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
33 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
34 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
35 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
36 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
37 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
38 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
39 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
40 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
41 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
42 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
43 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
44 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
45 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
46 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
47 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
48 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
49 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
50 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
51 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
52 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
53 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
54 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
55 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
56 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
57 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
58 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
59 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
60 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
61 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
62 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
63 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
64 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
65 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
66 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
67 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
68 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
69 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
70 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
71 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
72 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
73 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
74 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
75 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
76 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
77 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
78 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
79 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
80 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
81 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
82 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
83 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
84 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
85 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
86 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
87 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
88 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
89 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
90 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
91 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
92 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
93 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
94 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
95 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
96 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
97 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
98 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
99 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて
100 職業教育が出来ない国家再建の基礎を中学校職業教育に求めて

五、生徒数激増に伴う問題
昭和三十四年度には、伊方小学校児童数三、二二六名(五六学級)となり、昭和三十八年度には中学校生徒数一、〇三六名(三七学級)となるこの児童、生徒数を、この校地に収容することを想起して憚然たる思いである。今からこれが根本的打開策樹立の必要はあるまいか。

六、私はかく叫ぶ
子供のために築き求めて、教へ子の生長を夢見つゝ、人が人を育てるの仕事を二十幾年の歳月を費して来た私、正に聖職なるかな教師道!! 強く生きよう、正しく生きよう、教へ子のために、我が身以て、齋戒沐浴せん。

昭和三十六年七月二十日に発足した農業委員会の委員は、本年七月十九日任期満了となり、新しい農業委員会が七月二十日より発足する事になった。農業委員会の選挙は七月十六日全国一斉に執行される事になり本村は村条例により決定した選挙委員の定数十二名に対して、所定の期日迄に十四名の立候補者の届出があり、相当激甚なる選挙戦が予想されましたが、村内に於て無謀なる競争を避けるべく、立候補者中(新門)鈴木市平、(野添)木村大吉の両氏が自発的に候補者たる事を辞退されたため、こゝに無投票となり七月十六日の選挙会に於て左記の諸氏が委員として夫々当選した。

伊方小学校舎新築については、村執行部村議会は勿論推進力となってお世話を頂く建築委員各位の御努力と熱意によって着々と進行中であることは御同慶にたえませぬ。旧校舎解体に伴う児童の処置について(起り得るであろう諸種の問題を

代表者会議員として原田秀次郎氏が満場一致により互選され、茲に完全なる新築の態勢は成った。今より愈々農民の代表機関としての農業委員会の事業が推進されて行くが、その主目的たる自作農創設、維持、土地改良事業等は本年度に課せられたる小作料改訂事業等、数多山積されておられるに鑑み、委員会の責務たるや実に重大なるものあり、前委員会に引き続き、新しい委員会の活躍が期待される。

新しい農業委員会について

農地係 堅道

昭和三十六年七月二十日に発足した農業委員会の委員は、本年七月十九日任期満了となり、新しい農業委員会が七月二十日より発足する事になった。農業委員会の選挙は七月十六日全国一斉に執行される事になり本村は村条例により決定した選挙委員の定数十二名に対して、所定の期日迄に十四名の立候補者の届出があり、相当激甚なる選挙戦が予想されましたが、村内に於て無謀なる競争を避けるべく、立候補者中(新門)鈴木市平、(野添)木村大吉の両氏が自発的に候補者たる事を辞退されたため、こゝに無投票となり七月十六日の選挙会に於て左記の諸氏が委員として夫々当選した。

伊方小学校舎新築については、村執行部村議会は勿論推進力となってお世話を頂く建築委員各位の御努力と熱意によって着々と進行中であることは御同慶にたえませぬ。旧校舎解体に伴う児童の処置について(起り得るであろう諸種の問題を

伊方校舎新築について

皆様へのお願い

教育長 荒木良和

中に杞憂される諸種の問題について村民の皆様へ深い御理解と御協力を御願ひ申上ると共に、其の対策を概ね次のように決定致しました。旧校舎解体に伴う児童の処置について(起り得るであろう諸種の問題を

Table with 2 columns: 職名 (Job Title) and 氏名 (Name). Includes roles like 会長 (Chairman), 副会長 (Vice Chairman), 代表者 (Representative), 委員 (Committee Member) and names like 倉石清治, 荒木良和, 原田秀次郎, etc.

Table with 2 columns: 選挙 (Election) and 氏名 (Name). Lists candidates for election such as 早川光義, 白石七太郎, 石橋市蔵, etc.